

# L3D Cube 8x8x8 簡易設定ガイド

## Wi-Fi へ接続

1. 同梱の USB ケーブルとアダプターを使って Cube を電源に接続します。
2. Particle Photon が青く点滅し始めます。もしそうでないなら、“Join Wi-Fi ボタン”を押すと、青く点滅するはずです。（さらに別の方法として、Photon 上の“Set up”ボタンを 10 秒長押しすることによっても、保存されている WiFi 設定情報をクリアになり、青く急速な点滅になります。）
3. スマートフォンを使って、“Particle”アプリを [Google Play Store](#) や [iTunes App Store](#) からダウンロードします。以下、“Particle”アプリを使用しての Photon のセットアップ方法を記載しますので、ご参照ください。

[注意]:L3D キューブは、Web ページ認証を必要としない Wi-Fi ネットワークにのみ接続可能です。

[注意]:新しい場所の Wi-Fi ネットワークへ接続する際には、Photon は Particle アプリで再度設定される必要があります。

[注意]: Photon が使う Wi-Fi 接続は 2.4GHz である必要があります。

## Particle アプリ用いた Photon のセットアップ



1. Particle アプリでの Photon の設定方法を説明します。

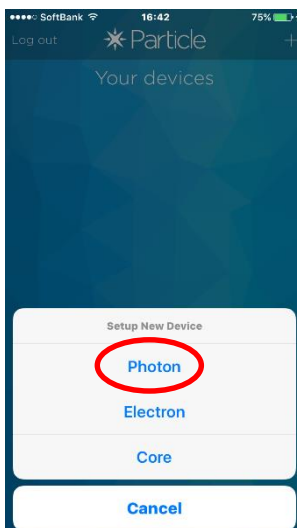
以下の説明は全て ios での説明です。

Android 版は表示が異なる場合があります。

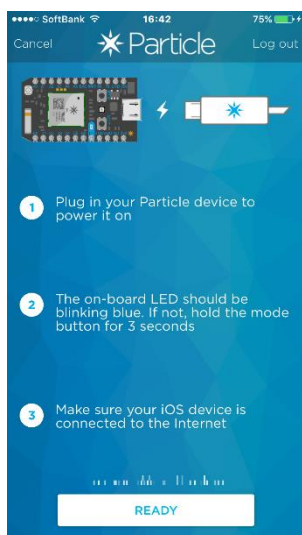
Particle アプリのユーザー登録が完了すると

左の『Your Devices』画面になります。

右上の『+』ボタンを押してください。



2. 『Photon』を選択してください。



3. 左のような画面になったら、指示に従い Photon を操作します。

①Photon に USB ケーブルを繋ぎ、電源を入れます。

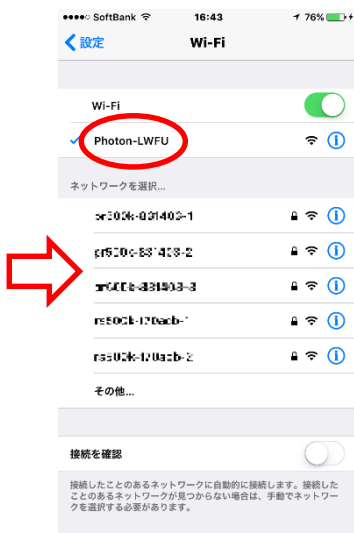
(USB ケーブルは USB 充電器を通して電源コネクタに接続してください。)

②P Photon の LED が青点滅を開始します。

もし、そうならない場合 Photon の SETUP ボタンを 3 秒間長押しします。

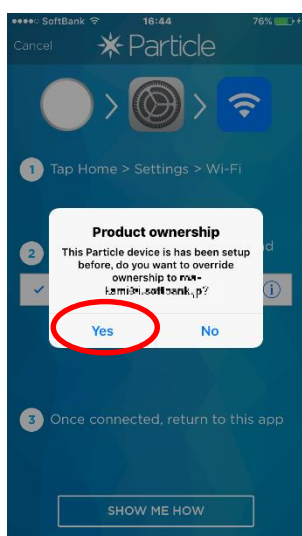
Photon の LED が早めの青点滅を開始します。

③一度ホーム画面に戻り、Wi-Fi の設定画面を表示させます。



4. 『Photon-xxxx』が表示されているので、それを選択します。

(xxxx の部分は装置ごとに値が変わります。)

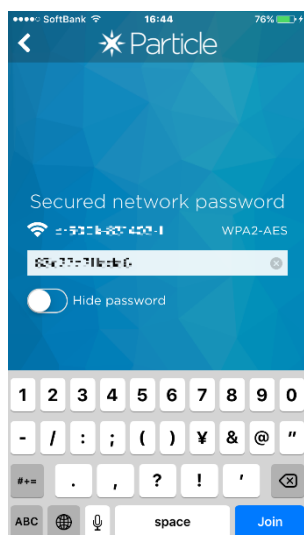


5. 再度 Particle. app を立ち上げます。

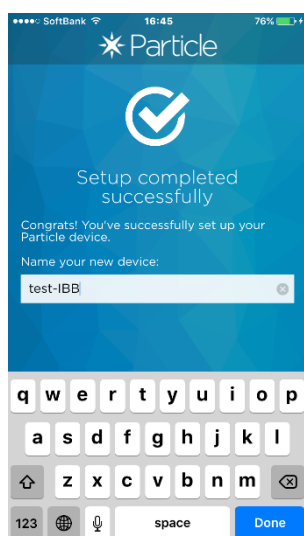
すると次のような表示が出てくるので、『Yes』を選択します。



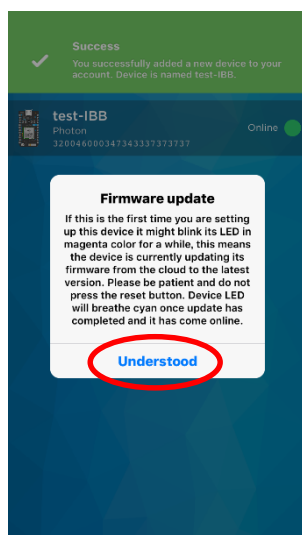
6. 現在検索範囲内にいる Wi-Fi の SSID 一覧が表示されます。
- 接続する予定の SSID を選択してください。



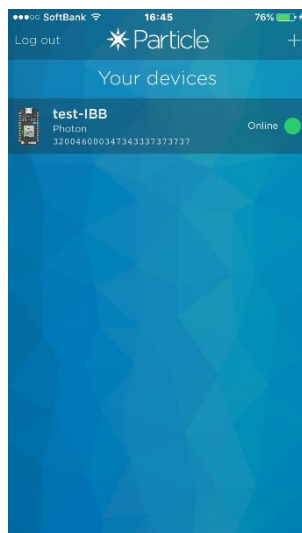
7. SSID のパスワードを入力してください。



8. 1 分ほど掛けて Photon のセットアップを行います。
- セットアップが完了すると左のような画面が表示されます。
- Photon に名前を付けてあげてください。



9. 左のような画面が出たら、『Understood』を選択してください。

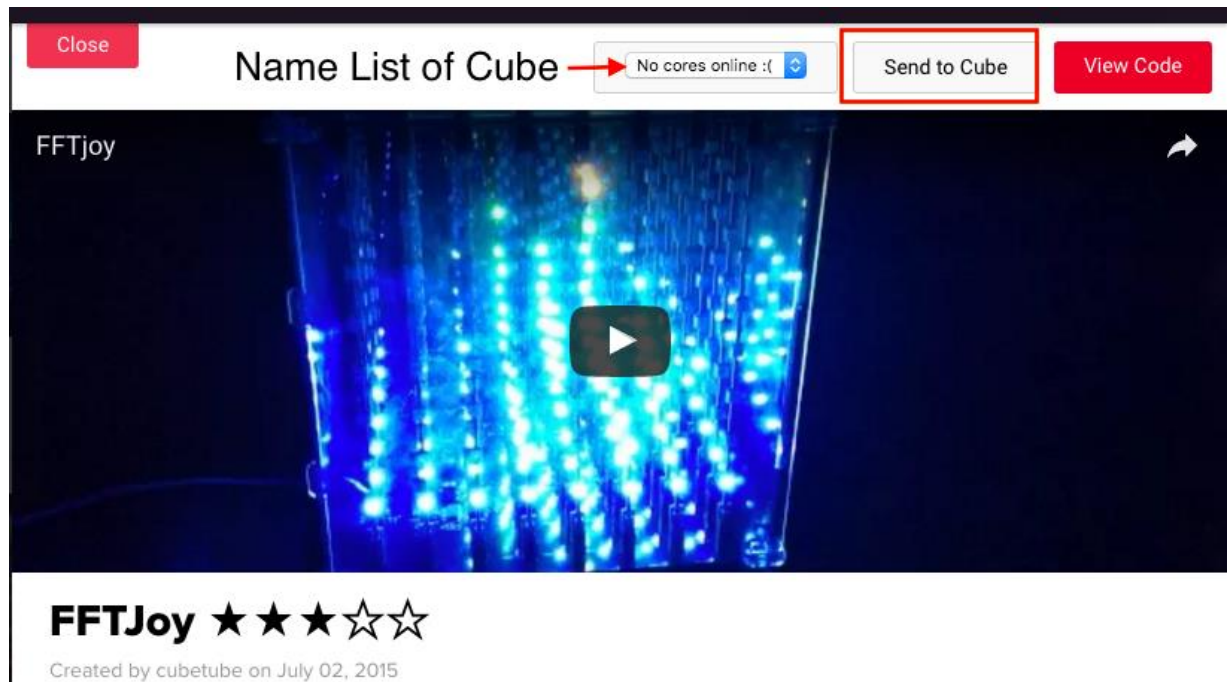


10. Your Devices の画面にセットアップが完了した Photon の一覧が表示されます。

これで Photon のセットアップは完了です。

## 新しい光のプログラムをダウンロードする

1. L3D Cube が Wi-Fi に接続したのち、Cubetube.org の Web ページを開いて Particle で作成したアカウントをそのまま使用してサインインします。
2. 一旦、サインインしたら、まずは“Gallery”ページへ行ってみてください。そして、あなたのお好みの光のプログラムを選択してクリックすると、プログラムのページが開きます。ドラップダウンメニューから、あなたの Photon の名前を選択し、“Send to Cube”をクリックしてください。
3. 30 秒ほどでプログラムのダウンロードが終了するはずです。



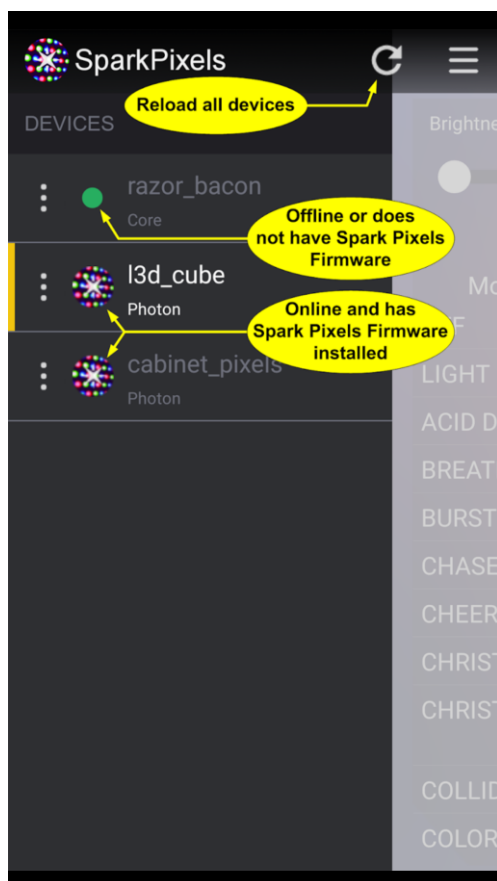
## Spark Pixels Android アプリケーション：スマホから Cube を操作する！

1. Cubetube.org の“Gallery”ページにいて、“Spark Pixels”プログラムを選択して、あなたの Cube にダウンロードしてください。
2. スマートフォン（**2016 年 6 月現在、Android デバイスでのみ使用が可能です。iOS デバイスのアプリは現在開発中です。**）を使用して、“Spark Pixels”アプリを [Google Play Store](#) からダウンロードしてください。アプリを起動し、Particle と同じアカウントを使ってサインインしてください。
3. Spark Pixels アプリは、“Spark Pixels”光プログラムを保持している接続中の L3D Cube を自動的に探してくれます。
4. 下図のような Spark Pixel 画面で、あなたの使用したい Cube を選択した後、Mode 設定で好きなプログラムをご利用ください。

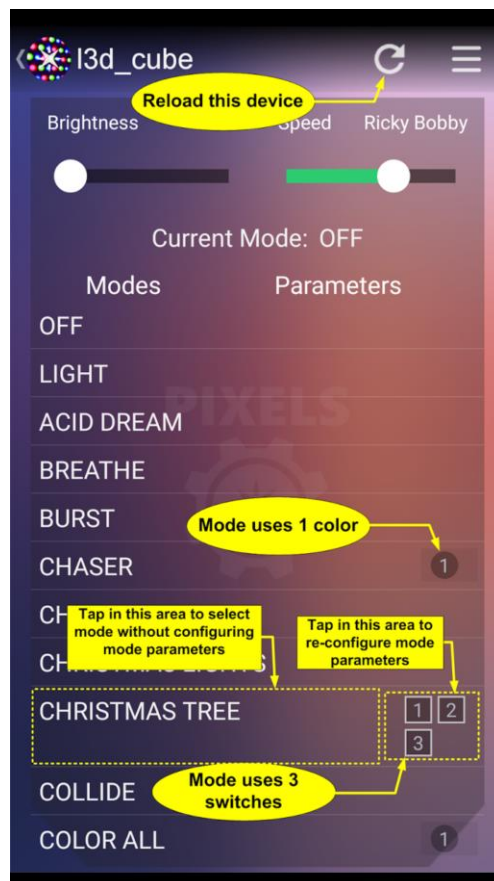
※スマホで Spark Pixel が動き始めるのに、Photon のライトがシアン色で光りはじめてから、10 秒ほどの待機時間がかかります。

### Spark Pixels Screen Capture:

1. User Interface: Cube の選択



2. User Interface: Mode 設定



## Cube Painter を使う。

- 1-(A). Spark Pixels アプリ内で、“Cube Painter” Mode を使用してください。
  - 1-(B). PC やスマホから次のページ：<http://cubetube.org/cubePainter/> に行って Particle アカウントを使ってサインインしてください。
  2. あなたの Cube をドロップダウンメニューから選択し、色を選択してパターンを形成してください。
  3. 終わったら“Resync Cube!”を選択し、キューブにそのパターンを送ってください。
- Cube Painter は各層（Cube の手前から見て 1～8 層）の各点（8×8 点）に、異なる色を配色することが可能です。
  - デフォルトの色は黒です（光りません）。色を選択しない点は、黒のままとなります。

